

2009年1月～実施集計

第6回区民アンケート

H-住宅についてお聞きします。

① 居住形態 A1・2、B1・2 のいずれかに○をつけてください。

② 収入に占めるローンの支払い、賃貸料の割合をおしえてください。

③ 区営・都営・高齢者住宅などに申しこんだことはありますか。

- ・ 申し込める基準をもっと下げてほしい。(30歳)

④ 申し込んだ理由はなんですか。

- ・ 家賃が高いので申し込みたいが所得制限が…。子供の数を加味してほしい。今は良くても、今後もっと金がかかる(教育)ので今からでも少し安い家賃で貯金したい。(30歳)

⑤ 都営・区営・高齢者住宅などの公的住宅についてお聞きします。

- ・ 取り敢えず、満室にすべきだ

⑥ ご自宅の耐震診断や耐震補強についてお聞きします。

- ・ 助成金もらい補強済み
- ・ リホーム致しました。(70歳・女性)

⑦ 必要としている方で改修が進んでいない理由はなんでしょうか。

- ・ 集合住宅で難しい。
- ・ いずれ引っ越すから改修してまで住む価値なし!(41歳)
- ・ 持ち家で無いので答は?(59歳・男性)
- ・ 診断を無料か安くしてほしい。 どうせ地震で壊れます。だからお金かけません。

H の各設問や公的住宅に望むこと、防災問題などについて、ご意見をお書きください。

- ・ 耐震関連。旧基準で建てられた公的住宅、マンションなどの集合住宅について助成金の制度を検討できないか。(65歳)

- ・ 公的住宅に入居しやすくして欲しい。現在 3F に住んでいますが、昇降に負担がかかり、かなりきつくなってきております。(66 歳)
- ・ 夫婦二人暮らしなので、遅かれ早かれ一人暮らしをするようになります。入所待ちが溢れているようでは家賃の安い高齢者住宅に住みたいと思っても、夢で終わってしまいます。これからの高齢化社会に向けて公営の高齢者住宅の大幅な増設は必要だと思います。(44 歳)
- ・ 自宅の場所は私道が狭いため公的資金の対象外です。旧市 令？で出来る所の救済はできないものですか。(78 歳・男性)
- ・ 障害者を持つ家庭には安く、優先的に公的居住場所を供給すべき。(35 歳)
- ・ 安価で良質な公的住宅の建設は行政の責務。(41 歳・女性)
- ・ 老人・要介護者向けの住宅を増設すべき(低所得者・中所得者用)。 防災用避難 を各家庭に支給しては…。(62 歳)
- ・ 公的住宅に しても不公平感が募る気がします。街並みの整備等皆がその住環境のよさを享受できる形でお金を使ってほしいです。(35 歳)
- ・ ⑤) 増設が必要なのか、否か土地コストなど建物の安全面では建て替え・改修で対応するなど、正確な不足数を算出してから。必要な人に優先的に入居出来ること。又役所でそういった人をサポートする一貫・連携した業務を行うこと。利用者本位のサービスを徹底して欲しい。(44 歳)
- ・ 独居老年者の施設を考えて欲しい。(89 歳)
- ・ 避難場所が少ない。(34 歳)
- ・ 現在は持ち家ですが、実家の両親は賃貸の公的住宅に住んでおります。高齢のため高齢者住宅を申し込んでいますが倍率が高くなかなか当選しません。都営などは条件も厳しく部屋も狭いし住む環境には適さない所も多く、もう少し増設して欲しい。(40 歳)
- ・ 耐震診断などは区が無料は難しくても、低料金でみんなが受けられるように出来ると良いと思われれます。自宅が平気でも近所が駄目な場合、非常に困りますから…。(36 歳・男性)
- ・ 50 年近くなるのに 3 年ごと家賃を上げてくるから困ります。(68 歳)
- ・ 品川区の都営は古くて少ない。申し込もうと思って問い合わせしたらまず難しいと即答された。(35 歳)
- ・ 政治・行政の全面的見直し。(43 歳)
- ・ 地区ごとに防災訓練もしておりますが情報が出席された方々に片寄ってしまうので、全世帯で情報が共有出来る様に防災対策マップなど全世帯に配布していただきたい。(46 歳)
- ・ マンションに住んでいますが、年に一回は全住民に呼びかけての防災についての講演、話し合いのときを持つ事が必要と思います。災害時の住民同士の助け合いは平時の日頃の関わり合いも大切。(69 歳)

- ・ 地区 40 年程度の住宅の劣化が多い、地震対策もさることながら、都市景観の上でも今どうするのか対策を考える必要があるのでは。周辺の都営公団の建物にみられる。(67 歳・男性)
- ・ 町会などでの地域の防災センターの組織の充実が重要。(89 歳)
- ・ H) 個人の家は税金を安く、公的住宅も費用を安く定めてもらいたい。誰でも安心して住める共同住宅であり、設備保護して安くしてもらいたい。(64 歳・女性)
- ・ 偽装建築が明らかになるなど、行政基準やチェックの甘さが大地震が起きた場合の被害規模を甚大にすると予想される。特に高層建築のエレベーター、防災対策については万全を期すべきだ。(42 歳・女性)
- ・ 議員宿舎は中も充実していますが公的住宅は上の方の生活の戸を閉める音騒音が多く、うわべだけの建築が多い。
- ・ 高齢者が残り少ない余生を安心して暮らせるような安い住宅をたくさん増やして下さい。今の私達には間に合わなくても次の世代の人達の為ぜひお願い致します。(85 歳・女性)
- ・ 「衣食住」のうち、「衣」と「食」はそこそこのレベルに達したが、「住」の方がまだまだ—というのは問題。公的住宅の充実を図らなければ真の先進国にはならない。(69 歳・男性)
- ・ 細街路の拡張、木造老朽住宅の建て替え、(不燃化)促進が緊急の課題。大井町は震災時の火災が怖い。道路を拡張して不燃化した所は安心感がある。(46 歳)
- ・ 隣がすごく古い家の住宅なので、火災や地震あった時に巻き込まれるかと心配。(27 歳)
- ・ 学校の耐震工事をやるべき。都営住宅は増設しても料金はランクを決めてきちんと回収するべき。高収入の人が入居するのは問題。(51 歳)
- ・ 火災探知機が法律で各家庭に義務付けられたが、法律で決めるなら費用は国で持つべき(既存建物については)。
- ・ 単身で東京住まいをしているが、月々の負担は馬鹿にならない。見直しも日々の勤務に追われ、行っていない。公的な賃貸住宅への道は開かれているのですか？(58 歳・男性)
- ・ 古い住宅に対して。耐震補強についての支援金を出してもらいたい。(80 歳)
- ・ マンション全体の耐震強化の必要があると思うが。資金の問題で全住民の同意が得られない。(68 歳)
- ・ 耐震診断をして欲しい。不安です。(62 歳・男性)
- ・ 現在住んでいる住宅はバリアフリーには難しいので、品川区で「個室特養ホーム」をある年齢に達したら、楽に入居できることを希望します。(65 歳・男性)
- ・ 私はできればずっと品川区に住み続けたいですが、1 人暮らしだと本当に家賃が大変です。単身者や若い夫婦向けの区営住宅など積極的に増設して欲しいです。(29 歳・女性)
- ・ 低所得者や高齢者を優先に公的住宅を増設してほしい。現在住んでいるマンションは

子供不可なのでもし子供が出来たら出ていかなければならないので、安くて子供可の所に住みたい。(33歳女性)

- ・ 建築基準法の改正以後、耐震その他建造物の堅固さが要求され、民間賃貸住宅の賃貸料が高騰した為、低所得者層は立ち退きなどの状況に対応できず、ホームレスになるケースも多々ある、、、。高齢・低所得者、が引越しできる物件がすでに品川区にはほとんどない、状況では、区による住宅の建設が必要ではないのか！長く住民税を払ってきたが受益者の実感はゼロであり自分も今の住まいが立ち退き他新築などの状況になったら次に住むところは多分見つけにくいだろう、、、。見つからない可能盛大、、、。(54歳)
- ・ 八潮団地の小中学校統合等人口減少による住宅の効率的利用を考える。
- ・ 各個の交流が無いからドアの外で何があったか等何も分からない現状です。ドアの中でカギをかけ、火の用心に心掛けているだけです。不快な電話よくあります。1人ですと心細くなります。
- ・ 都営・区営に現在居住者の中に必ず所得隠しや、又貸しをしている者が多いので、調査し、本当に困っている人へ提供すべきである。
- ・ 防災面に対しては、資金が少ない所があり部屋の工事の事ばかりしている。資金が少ないと言うなら耐震補強を考えて欲しいです。
- ・ 少ない区や市の予算ではなく、既存の住都公団等の余った部屋を借り上げて使用すべきと思う。
- ・ マンションの老朽化・高齢化が進んでいます。そうすると耐震補強などの出費は難しくなると思います。また若い世代は仕事がきつく地域の活動は大きな負担となり敬遠します。
- ・ 人生において金のかかる事は①教育②住宅③医療個の三大条件について公的支援をどの様にするのかが問題。これをいかに良くする事が安心して生活できるかである。
- ・ 築40年経つ団地の一階に住んでいますが、地震には免震対策もできません。どの様にしたらよろしいでしょうか。
- ・ 所得が高過ぎて、都営に入居出来ず、生活が苦しい日々を送っています。(51歳)
- ・ バックアップのインフラ設備、その為には地方税UPしても良い。(45歳)
- ・ 民間の賃貸を都や区で借り上げてそれを転貸という形で公営住宅を増やしてみても良いのでは？(37歳)
- ・ 火災報知機が各戸に取り付ける様に義務化されますので無料、または70%を区、都、又は国で負担すべきだと思います。(65歳)
- ・ 被災が大きいであろう、予測している地域について、何も改善されていない。何か災害が起こらないと、働かないのだろう。(32歳)
- ・ 非常食等の資器材の備蓄を進めてほしい。(43歳・男性)
- ・ 都営も区営も立派すぎる。収入の少ない一般的な物を建てる。立派な建物は一切要ら

ない。(38歳)

- ・ 老人向けの住宅を増やすなら戸別ではなく住民が交流出来るスペースがある設計にした方がいい。孤独死する高齢者をなくす為。(38歳)
- ・ “各自”で防災に常備することと思います。(男性)
- ・ 品川区は家賃が高いので大変です。安心して長く暮せる所に住みたいです。(52歳・女性)
- ・ 公営住宅も増えたらいいですね(47歳)
- ・ 古い住宅は区がチェックしてあげるべき。危険な家は取り壊して新築の補助、または区の施設に移動してもらう。(67歳・男性)
- ・ 公的住宅の場所や資料申し込みはどこでわかるのか？パソコン等は→無し・新築の住宅の予定と独居の場合の新築希望と(駅に10分程度でマーケット等が近くにある所)・一人居住出来る物権が少ないこと→老後に向けて考える・古い住宅は防災(地震含む)対策が進んでいるのか？
- ・ 大井町線についてはもっと街並み自体を整理するべき！防災、防犯上、環境が悪すぎる。(41歳)
- ・ 子どもを沢山産め、と言うが、お金が無ければ産みたくても産めないし、育てられない(36歳)
- ・ 不平等、本当に不公平(59歳)
- ・ 実際に災害があった時、どうしたらいいのか、あまり情報が入ってこないような気がします(36歳)
- ・ 古いマンションでは耐震補強がされていません。補助でもしてもらえると良いのですが。(66歳)
- ・ 大家がやっているか分からない。大家が時代遅れ。(30歳)
- ・ 古い物は新しくしてほしい(26歳・男性)
- ・ 道路にお金を使うなら区議会議員の数を減らしてでも、都営、区営を増設してもらいたい。(59歳・男性)
- ・ 85歳の1人暮らしで何にも出来ず考えもありません。何卒宜しく願い申し上げます。出来るだけしっかり一人で生きて行きます(85歳・女性)
- ・ 私の住む西中延二丁目に60坪の土地が売り出されている。区が買って高齢者対応の設備を建設すれば住民は喜ぶ筈である。地元区議として購入方検討出来ないか？都議選の強力な追い風にもなる。(パンフ同封)(74歳・男性)
- ・ 公的住宅は維持費が掛かり、合理的でない。家賃補助等の施策で対応すべきだと思います。(44歳)
- ・ 区民住宅(ファミリーユ)の賃料が高い。この不況で収入減なので苦しくなってきました。保補を増やしてほしい。(32歳)
- ・ 一般に家賃が高く、若い夫婦は出産も子育ても出来ない状態です。老人も大切ですが若い人達にもっと支援して安心して生活出来るようにしてもらいたい！出産費の問題

とか…。(70歳代・女性)

- ・ まちづくり事業部が行っている防災まちづくり計画は国からの補助金(道路特定財源に由来する国→都→市区→外郭団体にばら撒かれる)目的に賛同しかねる内容です。(43歳)・高齢者が安心して住める住環境は必要。新たに造るのではなく、今ある物をコンバージョンして上手く活用すべき。(46歳)
- ・ 公営住宅に申し込みたいが、条件的に無理であろうと諦めている。(40歳・男性)
- ・ 防災や防火は個人責任とは思いますが、隣家から類焼はどうにも防ぎようがない。また建物は無事でもライフラインが断たればどうしようもない。自宅の役割は、平時だけで災害時は全面的に行政に頼ることしかできない。(57歳男性)
- ・ ⑤増設すればまた税金が増えそうで必死に働いてがんばって何とか家賃を支払っている、自分にはメリットがない気がする。
- ・ 私の家は大丈夫なのですが近くにはとても狭い道の家とかあるのでふと心配になってみたりします。(37歳)
- ・ 防災について区に問い合わせたら「自助」だと返事が来て大変驚いている(東京都の危険度ランキング5073ヶ所中10位以内に複数ランクインしてみのもんたのテレビなどで東京で一番危険な区と紹介されて不安であると区に質問した)。(51歳)
- ・ 今の生活スタイルに公営は今はない。(35歳)
- ・ 震災が起こった時の対応(避難時場所の確保や正確な情報の伝達)ができるのか準備されているのか不安。(46歳)
- ・ 質問に答えにくいアンケートになっている。(65歳)
- ・ 品川はレッドゾーンだと認識しているので、早急に区の対策を急いで下さい。(61歳)
- ・ 耐震補強は必要だと思いますが年金暮らしではどうにもならない。(74歳)
- ・ 公的住宅に入居中の人達は本当に必要な人ですか？親と子が同居し、住宅購入の為に頭金を貯めている人もいと聞いたことがあります。入居後の調査はしているのですか？(35歳)
- ・ 築何年という家や瓦破れ霧不断の香を焚きという 平家物語のような家屋を町の中で目にするが生活保護が受けずじっと我慢してやりくりして生きてきている。建築どころでない人が年々増加している。建築の許認可行政はでたらめで四方で再建するたび古い家はその影響で更に傷みが増し耐震どころでなく、絶えず自身の襲来の中にいる状況で不安である。(82歳・男)
- ・ 若いうちに努力して自分の家を持つべきで、公的住宅に頼るべきでない。アリとキリギリス、全員アリを見習うべし。私事ですが、子供が小さい頃は夜遅くまで内職をし、その後パート、のちに正社員でフルタイム労働。当時は近所の人に妻が仕事をしていると笑われました。でも私は頑張って自分の家を持つ事が出来た。(70歳)
- ・ 備蓄食料の賞味期限7年間もないし、水又仮設 ないし、火の車に火達磨になったらどうするんだ。こんな密集地品川の焼け地 エリアにいて。(48歳)

- ・ 水・食料・薬品など共用のストック場所があっても良いと思う(公園など)。(45歳)
- ・ 年になると民間の場合更新が難しいと思います。(68歳・男)
- ・ 無駄な(転々とある)小さな公園を見ると公園の他に使えるのでは…と思います。高齢者がもっと安心して住めう住宅を増やして欲しいです。働き手のある家族の為に働く働き手のない方々のために。(49歳)
- ・ 公的住宅もやはり低所得者層には家賃が高い。又公的住宅は不便な場所に多いのももう少し便利な場所にして欲しい。高齢者用住宅をもっとたくさん建設してほしい(道路ばかりに費用を使わないで)。(69歳)
- ・ 公的住宅の入居者に高額所得者が違法入居していないか、厳密な審査をすれば増設は不要。アスベスト を大規模にやって欲しい！(50歳)
- ・ 海外から母子家庭で帰国しましたが、実家に戻れぬ事情があり保証人や収入の面でアパートを借りられず(ウィークリー・マンスリーのアパートを借りてますが)、住民票も置けず仕事も落ち着いて探せず困っています。今小学校等空いている所を公共宿泊施設として(例えば教室等をカーテン仕切りで一人ずつの空間が作れば良いと思います)格安の料金で住民票も置けるようにすれば失業中で収入がなく所持金がない人も借りやすいと思います。(48歳・女)
- ・ 耐震診断と補強をしたいが区内の業者しか頼めないのなら十分なことをやってくれないのではないかと不安。区外の親戚では駄目か？(66歳・女)
- ・ 先にも書きましたが、もっと便利ない所に老人住宅を造って欲しいと思う。ファミリー向けの公的住宅もまだまだ足りない気がします。(45歳)
- ・ 耐火性能、耐震性能に優れた住宅を増やして安全な街に。(47歳)
- ・ 収入が少ない人も住める公的住宅を増やして欲しい。高齢者が一人暮らしが多い地域で、声をかけるなどして欲しい。(51歳)
- ・ 公的住宅に住んでいる人の収入のチェックをしっかりとルールからはみ出した方達の移動と保護を受けながら家賃を払っている方との入れ替えなど。私共もそうですが、子どものない人、生活になれない人がこれから老人になりますのでちょっと目をかけてくれる人の入る高齢者住宅棟を増やして。(60歳)
- ・ 都営・区営住宅も条件があつたり、なかなか申し込めない。もっと単身でも申し込みやすくしてほしい。(27歳)
- ・ バリアフリー等の設備がある高齢者の住宅(賃貸も含めて)が必要と思う。ある程度の高い家賃を負担させても良いから。(69歳・男)
- ・ 障害者住宅がない。介護の必要な高齢者な障害者が民間の賃貸住宅では手すりやバリアフリーなどの住みやすい住宅にはとても住めない。障害者用の公的住宅を作って欲しい。(42歳)
- ・ 賃貸住宅故に してもなかなか直してもらえない。(72歳・女)
- ・ 公的住宅には婚姻制度によらない他人同士の同居も申し込めるようにすべき。また単身

者でも部屋数の多い広い物件に申し込めるようにすべきです。(42 歳)

- ・ 必要なこと、心配なことは考えればキリがない。要は、都会は住宅が過密になったことで諸問題が生じているのだと思う。通勤しないで自宅で仕事ができるようになった時代が来たのでこれからは住宅は散開？して都会に十分な空地を作り、ゆとりを持たせる。(82 歳・男)
- ・ 今ある区営住宅は 10 年近く申し込んでも当選するのは難しいと聞く。一度入居した人は死ぬまで退居しない。我が家同然私物化している。増設を前提に失業者を優先的に入居せよ。その失業者も必ず納税者となり国益にもなるでしょう。(59 歳・男)
- ・ 持ち家でマンションですが、管理費と積立金が多く、国民年金も二人で一人分だから生活できない(今はまだパート中)。将来公的住宅に移りたいが無理ですか。(67 歳)
- ・ 隣近所で良い交流関係を作ろうとしても反く意志の人が多。うまい人間関係が出来ておれば何かの折に互いに助け合えるのに。と思うが、自分さえ良ければの人が多。心が冷える。(78 歳)
- ・ 入居の不公平。(63 歳)
- ・ ②息子の家に住まわせてもらっているので分からない。火災報知機を取り付けるようにと言われているが最低はどんな場所に取り付けるのがよいか基準のようなものがあるのか、補助金などはどの程度あるのかないのか詳しく知りたいと思う。(78 歳)
- ・ アルバイトと国民年金で暮しています。家賃は 73000 円あるバイトが無くなると暮していけません。高齢者住宅はどんなものなのか知りたいです。(72 歳・女)
- ・ 高所得でも入れる住宅の増設。(40 歳)
- ・ 公的住宅の増設は必要がないが、既存住宅を有効活用(リフォーム等)しつつ、安価に提供して欲しい。(36 歳)
- ・ 火災警報器装置の無料配布を希望。(40 歳)
- ・ 私二年前一級の身体障害者の認定されました(心臓です)。申し込みたいと区役所で話した所、「受け付けていないので」の一言で終わり。これから先不安。出来れば住みたい。(59 歳・男)
- ・ 公的住宅をもっと増やして欲しい。(57 歳)
- ・ 何年までしか住めない区民住宅をもっと長く住めるようにしてほしい。(48 歳)
- ・ 公的住宅に入れず民間マンションを購入したが多数の銀行に断られた経験がある(女性である為と言われたが)男性並みの給与で税も負担したのに不公平だったと今も考えている。
- ・ ⑦について。賃貸住宅の場合、大家と不動産屋の権限が強すぎて、どうすることも出来ない。して欲しくない(必要ない)ことばかり言ってきて必要性のあることはしてくれない。(40 歳)
- ・ 災害が発生した場合の避難先を記した標識を八潮・大井地区だけでなく、荏原地区にも設置して欲しい。(20 歳)

- ・ 現住居、家賃が高い。それから立ち退き中です。今のアパートで16~7年住んでいます。私の所得では家賃が高すぎるので数年前から都区営住宅に申し込みましたが当選しません。ただ今区の高齢者住宅に申し込み中です。一応立ち退き期限本年6月いっぱいです。(71歳・男)
- ・ 単身者への支援が極めて薄い。(43歳・女)
- ・ ポイント制やいろいろの理由の内容は書いても書ききれないくらいだし、施設から協力的じゃないと言って、追い出された状況まで理解してもらう理由まで、本来の内容を記載できずにいる状況を改善して欲しい。(37歳・女)
- ・ 耐震補強に対する区の助成は住所によって無い場所に住んでいます。おかしい制度です。地震がきた時には「仕方ない」とあきらめるのみだと思います。(69歳)
- ・ 区の防災道路に保障がないのでは進みません
- ・ 高齢者住居の火災報知機設置費用の補助を増やして下さい。
- ・ 神戸に倣って緊急時のトイレ、水等の備蓄。消防署の充実(人の体制)。バリアフリーの公的住宅の整備。年収200万以下の人に優先枠をつけてはどうか。貸付制度等。
- ・ 高齢者なので公的住宅をもっと増やして安い家賃で入れてほしい。(年金暮らしなので)
- ・ 戦争を潜り抜けた私は今度、何があるか分からなくなりました。人の心も変わっている。自分が自分を守る他、ないと思います
- ・ 公務を少なくする為にはいらない、不要。
- ・
- ・
- ・ 結婚したての頃は独立したくて公共住宅への申し込みをしたが当らなかった。地震対策は親の代から考えて作ってあり、その都度補強工事を繰り返している。
- ・ 母子家庭です。実家に住んでいます。出たいです。公共の住宅に住んでいる人はズルいと思う！！母子用の住宅ほしいです。
- ・ この国では何か‘こと’が起ってからでないと問題にならない。末端の細部まで神経を研ぎ澄ましてほしい。
- ・ ファミリー世帯向けでお風呂が広く充実物件を望みます
- ・ とにかく金が掛かり過ぎる。必要最小限にして余分な設備はやめた方が良いと思う。
- ・ 民間のアパートの支援は無いのですか？耐震の扶助は無いのですか？
- ・ 公的な住宅は、生活に困っている人や高齢者等の為に利用してほしいです
- ・ 都営住宅等は必要ない。マンション等に住んでいる人に補助をしてほしい。(一部の人だけ利用している都営、区営は不公平)
- ・ 大家さん(ご高齢)が“どうせ高いたらう”と耐震化に二の足を踏んでいます。区で積極的にチェックをしてほしいです。
- ・ 民間住宅の献金の見直しを考えてもらいたい。低所得者ではつらい面が多過ぎる。もっと公的充実を条件を並べないで、入居できる様考えてもらいたい。

- ・ 生きるも地獄だからいっそのこと
- ・ 現在は持ち家(マンション)に住んでいるがいずれ高齢になった時一人で維持して行くのに不安があるので高齢者用住宅(有料)に遷りたいと思っている。
- ・ 持病を持っているので五十代の頃から都営住宅に申し込んでいるが、未だに落選。昔は十回落ちると優先的に入れると聞いたが…
- ・ 安くして一定の広さのある住宅を希望者に保障してほしい。賃貸料は収入に応じた形にしてほしい。今の状態では若者が結婚できません。
- ・ 家賃の安さ、スペースの広さ
- ・ 都営、公団、共に高額所得者の為の住宅になっている。(主旨からずれている)
- ・ 祖母は昔から都営住宅に申し込みをしているのですが全然入れません。一度入ると中々出ない人が多いので期間を決めてほしい。沢山申し込みをしている人から順に入れるようにしてほしいです。お給料のほとんどが家賃で無くなってしまいます。国民年金払えないです…。(32歳)
- ・ 安価でできる耐震方法や金額の周知(74歳)
- ・ 私は1人暮らし、家賃が高すぎるので都営住宅がもう少し増えてほしいです。(49歳女性)
- ・ 介護士の賃金を大幅に引き上げ、高齢者住宅の充実を図ることが肝要。(72歳)
- ・ 民間賃貸にも高齢者や低年収の者も入りやすくすべきではないか。同じ階層の人々を一所に集めるべきでないと思う。(49歳・男性)
- ・ 民間賃貸住宅管理が悪い。水槽の清掃等、一向にせず薬のみ入れている。顔を洗うと荒れる。不動産屋に言っても2年に一回手数料を受けているのに注意しない。更新料も高い。高齢者にはつらいです。(70歳)
- ・ 品川区は賃貸住宅の家賃が高すぎる。また、子供がOKというマンション、コーポが少ないような気がする。正直、住む家に苦勞している。(39歳)
- ・ 自分は比較的新しいマンションに住んでいるので耐震についての不安はないのですが、古い都営住宅等を見ると大丈夫なのかなぁ、と行ってしまいます。(41歳)
- ・ 「高齢者・障害者の自立の為(出掛けられる環境を作る)自宅⇔道路間の段差解消」が介護保険での助成対象となっていると思いますが、スロープも段差解消器も設置できるスペースがない住宅も多く(戸建でも集合住宅は無理)そういう構造の建築物が建てられる建築基準法や地方の条例を変更していかない限り、状況は変わらないと思う。(40代・男女)
- ・ 都営、区営に金持っている奴が入って、俺達みたいなのは入れない。ばかばかしい。役人は身勝手だ。(58歳)
- ・ 道路のすぐ脇にある為、日常的に騒音に悩まされているが。※夜間工事は止めさせる事はできないのでしょうか。ひどい時は地震の状態が一晩中続きます。(51歳)
- ・ 戸建住宅だが借地の為、どうにもならない。耐震補強をしたいが借地の場合、どこまで工事をしてよいか。地主が難しい人だから。(74歳)

- ・ 区営高齢者住宅の低家賃と収入に見合った方々も、ひどい方だと別に別荘を持ったり高級車を持っていたりと、驚く事も多々有りますので、本当に住宅に籠っている方を助けてほしいですね。(70歳・女性)
- ・ 役人を信用していないので何も望まない。(53歳・男性)
- ・ 収入が少ないので都営住宅や区営住宅の申込をしようとしたが民間以上に高く断念した。(62歳)
- ・ H7)耐震について知識がないから必要か不必要かすら、分らないのでは無いでしょうか。(25歳)
- ・ 私が子供の頃、親の考えて住んでいた都営は戸建て、敷地 45 坪庭もあり井戸もあり良かった。現在では望めない良い環境だった。(73歳)
- ・ 抽選で入居資格を得たが、実際には年収に対する家賃補助が実質無いに等しく、高額な家賃となってしまうことが分り、断念しました。家族構成等でもっと低額な家賃の公的住宅が必要なのではと思います。(49歳)
- ・ 過日、家具などの倒れを防止する為の工事を区の大幅な負担で 1F・2F をやってもらい感謝している。(72歳)
- ・ 収入に対して特に年金受給者にとって、賃料は高すぎる。高齢者に限って(1人暮らし様の 1ROOM)公的住宅を安い賃料で整備する必要がある国民年金だけで、賃料を払うことは到底できないと思う。(35歳)
- ・ ②家賃は収入の 3 割を限度にしたい(現状は超えている)。(53歳・女性)
- ・ 都営住宅に 15 回くらい申し込んだがなかなか当選しません。理由は消防所前で夜眠れない時がある。病院で薬を貰って寝ています。(71歳・男性)
- ・ 改修程度が分からず出資金の見当が立たない。(77歳)
- ・ 昔の隣組の良い点を考え直すと良いと思う。(88歳・女性)
- ・ 売れない民間住宅を安く買い上げて公営住宅にし、障害者・高齢者、母子・父子家庭等の支援を受ける人に優先入居させれば効果があるのでは？(50歳)
- ・ 年金生活者などへの公的住宅は必要だと思う。(50歳)
- ・ 停電したとき非常階段の明るさが心配。(89歳・女性)
- ・ 区営住宅に居住していますが、管理人さんが側にいないので、直接営業関係、他の方が来ます。食品等宅急便はいいのですが病弱なのでインターホンまで出るのに何度もベルを押していますので、小さく紙に書いていますが(店等に電話で注文のときは)他の営業の方は困る時がある。(61歳・女性)
- ・ ワンルームマンションが多く狭く、生活空間が狭い。しかし家賃は高くて広い部屋は借りられない。昼間留守なので、安全面も心配。警察の見回り増やして欲しい。(37歳)
- ・ 人々が貧しくて今住んでいる所に不安を感じながらも雨でももらえない限りお金が無くて動けない。防災はみて見ぬふり、あまり関心を持たないようにしているとさえ思える。(76歳)

- ・ 老後は他の所で生活したい。でも住所は品川に残したい。福祉のために。(60歳・男性)
- ・ 伊藤学園など基幹校周辺に多くの公営住宅が欲しい。(42歳・女性)
- ・ 公的住宅入居者に創価学会員が多いのはなぜか？(73歳・男性)
- ・ 単身者で、低所得で、年齢制限があると申し込める公的住宅が無いのは不公平だと思う。(50歳・女性)
- ・ 近くに親を呼びたくても品川区は家賃が高いので呼べない。品川区民でない人も公的住宅(区民)には入れるようにして欲しい。(39歳)
- ・ 申し込んでも入居できない為意味が無い。(37歳)
- ・ 密集築について対策を具体的に早急に実施して欲しい。(52歳)
- ・ 東京の住宅は高い！田舎の両親を引き取りたくても、皆で住める民間の大きな家を借りるにはお金が無い。(26歳)
- ・ 公的住宅では防災・防火の配慮は絶対に必要です。(73歳・男性)
- ・ 高額マンションの建設が多過ぎます。空を見上げてもなかなか月が見えません。せめて4階くらいまでにして欲しいです。(81歳・女性)
- ・ 生活環境に対して古い住宅の為結露があり夏暑く冬寒い状況古い住宅で環境の事を考えていないし、唯住めれば良い、官の思想が住民につながっている。(75歳)
- ・ 地震対策、避難場所の確保、防災無線の設置、夜間照明の増設、非常食の確保、地域別の担当病院、開業医の担当確保。
- ・ 借地なので更新がどうなるか分からないので防災もどの程度やるべきか地主と相談したいと思っている
- ・ ③に関連して現在の住居は土地が借地で今年末で更新をすることになっており更新料が無い処に去年国税局により(公売)に附された関係で品川区内の公的住宅を探している(85歳・男性)
- ・ 今、都営住宅に住んでますが、古い・汚い・狭いと問題点があります。高輪プリンスの隣にある議員宿舎、ここよりも全然きれいなのに(空き部屋)利用してないというのはなぜですか(48歳)
- ・ 高齢者住宅を増設して安心して暮せる街にして戴きたいと思います(79歳・男性)
- ・ 低い年金でも住める都営(区営)住居(65歳)
- ・ 我家は働いている皆さんの税金で生活させていただ居います耐震診断してもらったし、事実を突きつけられるとかえって恐ろしい思いに駆られることになるでしょう。
- ・ 単身者でも公的住宅に入りやすくしてほしい。
- ・ 公的と云う以上特に高齢者に対しては情報を出すべきである民生委員の制度も不明朗、仲良しクラブ制度か不在のまま放置(75歳)
- ・ 何かあった時普通の方と同じ行動がとれないので不安です(67歳)
- ・ 私は家を貸りて生活しているゆえローンにまったく関係ありません、
- ・ それに買うだけの資金がない。

- ・ 防災上建替しなければならないなら建替時の住居確保と賃貸料の補助をお願いしたい、(58 歳)
- ・ 土地が高い、公的住宅の入居をもっときびしく高収入者の入居多数あり(49 歳・男性)
- ・ 耐震診断の補助をお願いしたい。(75 歳)
- ・ 今自分が身体の具合が悪いので都営に入りたいと思っているが入ることが出来ない頭も手術しているし区に話しても我慢してくれと返事、都もつめたい
- ・ 災害(水害・風害・火災害)はどうして起るかを知ると国が正しい宗教でみんななくなるとかが出来るがそれを知らない科学では行き詰まる。(68 歳)
- ・ なにしろ、民間賃貸住宅の家賃が高すぎる。家賃だけで生活が一杯、一杯だ。(58 歳)
- ・ 体制をリベラルにフランス社会党並の勢力になることを期待(39 歳男性)
- ・ 年令の通り支払い終わってます(85 歳)
- ・ 一番厳しいのは賃貸住宅の更新(手数料)料である、家賃の 50%とは？2 年毎に 50%～75%の所もある、日本中の皆が思っている所である、日本共産党は第一に考えてもらいたい。(61 歳)
- ・ 公的住宅を住みやすい場所に増設して欲しい。(駅、かい物、学校など・・・)(39 歳)
- ・ 空き住宅(公営)が以外と多いがなぜ入るのに大変なのかな、おたがいにメリットがあると思うのですが(64 歳)
- ・ 住民登録の年数で申し込みが決められるのは如何なものでしょうか、改善をして戴きたいです(30 歳)
- ・ 全体の設問が私の生活にあてはまらない。答えが出来ない(72 歳)
- ・ 若い夫婦が安心して住める住宅を多くして生活を豊かに少子化の改善になってくれればよいと思う(69 歳)
- ・ 古いビルの耐震は公私にかかわらず、改善を義務つける必要があると思う、災害が起きてからでは遅い(36 歳)
- ・ 公的住宅は必要だと考えますが必要＝増設する・しないではなく「整備」すること住まいの品質を確保することが大切だと考えます。(45 歳)
- ・ 高齢者用住宅、老人ホーム形式の住宅などがあるといい。(59 歳)